

福山市駐車場事業経営戦略

団 体 名 : 福山市

事 業 名 : 駐車場事業

策 定 日 : 令和 8 年 3 月

計 画 期 間 : 令和 8 年度 ～ 令和 17 年度

※複数の駐車場を有する事業にあっては、駐車場ごとの状況が分かるよう記載すること。

1. 事業概要

(1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	非適用	事 業 開 始 年 月 日	1977年(昭和52年)
職 員 数	3人(兼務)	施 設 名	①駅北口広場駐車場 ②駅南口駐車場 ③三之丸駐車場 ④東桜町駐車場 ⑤霞駐車場

	①駅北口広場駐車場	②駅南口駐車場	③三之丸駐車場	④東桜町駐車場	⑤霞駐車場
供用開始	1977年(昭和52年) 6月1日	1980年(昭和55年) 4月1日	1989年(平成元年) 11月1日	1994年(平成6年) 2月10日	2008年(平成20年) 5月1日
種類	届出駐車場	届出駐車場	届出駐車場	届出駐車場	届出駐車場 附置義務駐車施設
構造	広場式	地下式	立体式	立体式	立体式
立地	駅	商業施設	駅	その他	その他
建設後(建替後)の 経過年数	48年	45年	36年	31年	17年
駐車場使用面積	1,897㎡	4,944㎡	4,135㎡	4,736㎡	3,982㎡
収容台数 (内障がい者用)	55台	142台 (4台)	264台 (6台)	334台 (8台)	130台 (6台)
営業時間	24時間	8:00～22:00	8:00～22:00	8:00～22:00	8:00～23:00
民間活用の状況	指定管理者制度 (収受代行制)	指定管理者制度 (収受代行制)	指定管理者制度 (収受代行制)	指定管理者制度 (収受代行制)	民間委託

(2) 料 金 形 態

※近隣駐車場に比較して減免を行っている場合は、その点についても記載すること。

	①駅北口広場駐車場	②駅南口駐車場	③三之丸駐車場	④東桜町駐車場	⑤霞駐車場
利用料金	1時間までの30分ごとに150円 それ以後30分までごとに120円	30分まで 160円 次の30分まで150円 それ以後30分までごとに130円	30分まで 160円 次の30分まで150円 それ以後30分までごとに100円	30分ごと 150円	30分まで 110円 それ以後30分までごとに100円
夜間料金	22:00～8:00 1時間ごとに100円 (800円限度)	22:00～8:00 1,000円	21:30～8:30 1,030円	21:30～8:30 1,200円	22:30～8:30 700円
定期駐車券	—	1か月(21:00～9:00) 5,250円	全日1か月 10,500円	全日1か月 12,200円	—
回数駐車券	—	購入枚数により1割引、2割引、3割引(②～⑤駐車場の共通券)			
料金形態 の考え方	周辺駐車場の料金体系を勘案し、条例により定めている。				
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)	1993年(平成5年) 4月1日	2013年(平成25年)10月1日			

(3) 現在の経営状況

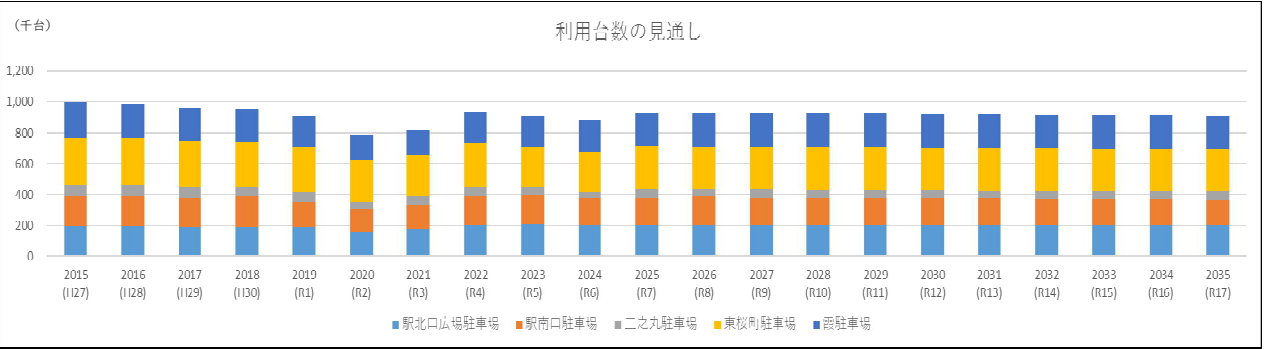
※直近の経営比較分析表(「公営企業に係る「経営比較分析表」の策定及び公表について」(公営企業三課室長通知)による経営比較分析表)を添付すること。

全ての駐車場で収益的収支比率が100%を超え、稼働率は三之丸駐車場を除き類似施設平均を大きく上回っており、駐車場事業全体としての収益性は高い状況となっている。 2017年度(平成29年度)の霞駐車場を最後に全駐車場の地方債償還が終了し、各駐車場とも単年度の収益的収支が黒字化している。三之丸駐車場において、2024年度(令和6年度)の大規模改修工事により一時的に単年度赤字となったが、駐車場事業全体として約15億4千万円余りの累積黒字があり、安定した状況となっている。

2. 将来の事業環境

(1) 駐車場需要の見通し

駐車場の利用台数は、2022年度(令和4年度)に新型コロナウイルス感染症の影響から回復したものの、長期的な微減傾向が継続している。今後は、駐車場により差があるものの、駐車場事業全体として微減傾向は継続するものと予測している。 駅北口広場駐車場は、駅や商業施設に近接して稼働率が高く、満車となる時間帯も多い。利用台数は安定的に推移しており、今後も現在の水準が継続するものと予測している。 駅南口駐車場は、近隣商業施設利用者を含む利用者全体で長期的な微減傾向が継続しており、今後も微減傾向が継続するものと予測している。 三之丸駐車場は、定期利用により安定した利用があるものの相対的に稼働率が低く、長期的にも利用が減少している。新型コロナウイルス感染症による影響の他、2023年度(令和5年度)から2年間改修工事に伴う一時利用休止により利用台数が減少している。今後は、概ね新型コロナウイルス感染症の影響前の水準で継続するものと予測している。 東桜町駐車場は、長期的に若干の微減傾向が見られるものの2025年度(令和7年度)は増加を見込んでいる。市役所利用者が多く来庁者数に左右されるが安定した利用があり、今後も概ね現状に近い水準で継続するものと予測している。 霞駐車場は、まなびの館ローズコム(中央図書館併設)の利用が多く、新型コロナウイルス感染症の影響期間を除き安定した利用が継続している。今後も現在の水準が継続するものと予測している。



利用台数の見通し

(単位:千台)

年度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
駅北口広場駐車場	195	196	193	193	193	157	174	204	210	202	202	202	202	202	202	202	202	202	202	202	202
駅南口駐車場	185	191	188	191	183	154	164	180	185	180	181	182	180	178	177	175	173	171	169	168	168
三之丸駐車場	70	74	68	68	62	39	54	60	53	33	62	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61
東桜町駐車場	307	304	295	290	291	273	262	291	255	260	281	272	272	272	272	272	272	272	272	272	272
霞駐車場	229	220	215	212	195	163	165	197	205	210	213	218	218	218	218	218	218	218	218	218	218
合計	996	985	959	952	904	786	819	932	903	835	939	935	933	931	930	928	928	924	922	921	919

(2) 料金収入の見通し

駐車場の料金収入は、2022年度(令和4年度)に新型コロナウイルス感染症の影響から回復したものの、長期的な微減傾向は継続している。今後は、駐車場により差があるものの、駐車場事業全体として微減傾向が継続するものと予測している。

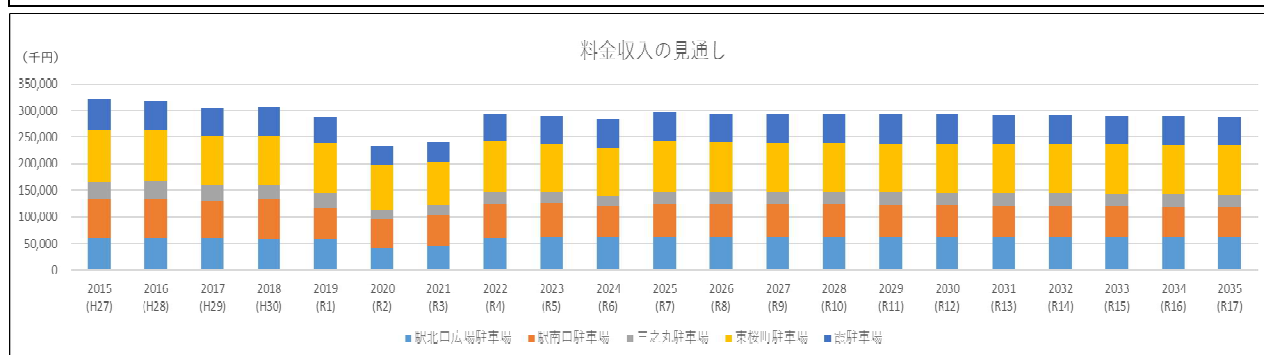
駅北口広場駐車場は、駅や商業施設に近接して稼働率が高く、満車となる時間帯も多い。料金収入は安定的に推移しており、今後も現在の水準が継続するものと予測している。

駅南口駐車場は、近隣商業施設利用者を含む全体で長期的な微減傾向が継続しており、今後も微減傾向が継続するものと予測している。

三之丸駐車場は、定期利用により安定した利用があるものの相対的に稼働率が低く、長期的にも利用が減少している。新型コロナウイルス感染症による影響の他、2023年度(令和5年度)から2年間改修工事に伴う一時利用休止により料金収入が減少している。今後は、概ね新型コロナウイルス感染症の影響前の水準で継続するものと予測している。

東桜町駐車場は、長期的に若干の微減傾向が見られるものの2025年度(令和7年度)は増加を見込んでいる。市役所利用者が多く来庁者数に左右されるが安定した利用収入があり、今後も概ね現状に近い水準で継続するものと予測している。

霞駐車場は、まなびの館ロースコム(中央図書館併設)の利用が多く、新型コロナウイルス感染症の影響期間を除き安定した利用が継続している。今後も現在の水準が継続するものと予測している。



料金収入の見通し

(単位:千円)

年度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
駅北口広場駐車場	60,426	60,806	59,665	59,403	58,024	41,679	46,052	59,645	62,878	61,764	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300
駅南口駐車場	72,396	73,807	70,058	72,879	59,268	53,193	56,469	64,827	63,846	59,991	61,300	63,000	62,400	61,800	61,200	60,600	60,000	59,400	58,800	58,200	57,600
三之丸駐車場	33,357	33,495	30,418	27,510	27,465	17,369	20,442	21,693	20,801	18,712	23,600	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800
東桜町駐車場	97,187	94,451	91,994	92,400	94,309	86,827	80,594	97,050	88,237	88,490	95,600	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400
霞駐車場	58,741	54,883	53,093	53,305	49,719	34,828	37,604	50,759	53,497	54,709	54,400	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600
合計	322,107	317,442	305,228	305,497	288,785	233,896	241,161	293,974	289,259	283,666	297,200	295,100	294,500	293,900	293,300	292,700	292,100	291,500	290,900	290,300	289,700

(3) 施設の見通し

駐車場ごとに建設年度や老朽化度合いが異なるため、長寿命化のための大規模改修については、個別施設計画を作成し、投資額の平準化に考慮しながら適切な時期に計画的に実施する。

1 駅北口広場駐車場
広場式駐車場のため、管理用倉庫の他、更新が必要な設備は駐車機器等に限定される。福山駅北口広場の今後の整備方針が示されるまで、必要な修繕を行いながら施設の維持管理を行う。

2 駅南口駐車場
コンクリートの収縮によるひび割れが見られるが、鉄筋がぶり厚不良による鉄筋露出や腐食及びコンクリートの剥落箇所は、ほぼ無く、不同沈下は見られない。設備の老朽化が進行しており、福山駅南広場の整備計画と調整し、適切な時期に大規模改修を実施する。

3 三之丸駐車場
2023年度(令和5年度)及び2024年度(令和6年度)に泡消火設備及び受変電設備の更新、内部の改修工事を実施した。今後は、適切な時期にカメラや照明機器等の改修を実施する。

4 東桜町駐車場
ひび割れの多くは、柱の被覆モルタル部であり、コンクリート部のひび割れの多くは、収縮による軽微なものであった。鉄骨鉄筋部材、接合部に著しい劣化はなく、屋根、外壁からの大きな漏水箇所も見られない。2026年度(令和8年度)に受変電設備や防火シャッターの更新を実施し、その後も時期を調整しながら泡消火設備等の改修工事を実施する。

5 霞駐車場
床表面のひび割れは見られるが、鉄骨部材の変形、たわみ等の劣化は見られず、亜鉛メッキ皮膜も健全である。金属パネルに少量の錆による腐食が見られる。駐車場の中では比較的新しい施設であり、適切な時期に改修工事を実施する。

(4) 組織の見通し

霞駐車場以外は指定管理者制度を導入し、霞駐車場は隣接する公共施設と一体で管理委託しており、現在、兼務職員3人体制である。今後も同様の体制で運営する予定である。

3. 経営の基本方針

将来にわたり持続可能な事業運営を行うため、次のとおり基本方針を設定している。

- ①道路交通の円滑化
 - ・駐車場の利用促進、適切な案内誘導により、中心市街地への流入交通を抑制するとともに、流入した交通の路上駐車、うろつき交通を削減し、道路交通の円滑化を図る。
- ②福山駅前再生の支援
 - ・福山駅前再生を支援するため、福山駅、商業施設等に関連する多様な駐車需要への対応を図る。
- ③経営基盤の強化
 - ・安定経営を図るため、指定管理者とも連携し、自動販売機の有料貸付など有効活用を図る。
- ④満足度の高いサービスの提供
 - ・利用者ニーズを的確に把握し、顧客満足度の向上に努める。

4. 投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目	標
	・一般会計からの繰入れを行わず、駐車場事業特別会計の中で長寿命化のための大規模改修や設備更新等の必要な投資を行う。 ・市営駐車場の個別施設計画に基づき、計画的に改修等を実施する。

・「福山市公共施設等サービス再構築基本方針」に基づき公共施設等の総合的かつ計画的な維持管理を推進するため、市営駐車場の個別施設計画を作成し、投資の平準化を図りながら計画的な改修等を実施する。
・施設の長寿命化のための改修費用については、今後30年程度で必要となる費用を想定する中で、今後10年間で1,114,462千円の改修費用を見込んでいます。

② 収支計画のうち財源についての説明

目	標
	・料金収入の安定を図り、一般会計からの繰入れを行わず、駐車場事業特別会計の中での運営を行う。

・駐車場使用料が主な収入であり、今後微減傾向を見込むが、指定管理者と連携してサービス向上に努め、使用料収入を確保する。
・大規模改修の実施に当たっては内部留保を活用し、一般会計からの繰入等を行わない。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

投資以外の経費の主なものは、次のとおりである。
・指定管理料(駅北口広場駐車場、駅南口駐車場、三之丸駐車場、東桜町駐車場)
・霞駐車場の運営・管理委託料、光熱水費、修繕費等
・各駐車場のキャッシュレス決済手数料
・特別会計の公課費

(3)投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

※投資・財政計画(収支計画)に反映することができなかった検討中の取組や今後検討予定の取組について、その内容等を記載すること。

また、(1)において、純損益(法適用)又は実質収支(法非適用)が計画期間の最終年度で黒字とならず、赤字が発生している場合には、赤字の解消に向けた取組の方向性、検討体制・スケジュールや必要に応じて経費回収率等の指標に係る目標値を記載すること。

① 今後の投資についての考え方・検討状況

民間活用	霞駐車場以外の4駐車場は、指定管理者制度を導入し事務の効率化を図っており、今後必要に応じて改善策を検討する。 霞駐車場は、隣接する公共施設と一体で管理するため、管理委託を継続する。
駐車場の配置の適正化	中心市街地への流入交通の抑制の観点や現在の利用状況等から、現在地での運営が適切であると判断している。 今後、福山駅周辺再整備の方向性により、必要に応じ検討する。
投資の平準化	個別施設計画に基づき、改修費を平準化し計画的な投資を行う。
その他の取組	特になし

② 今後の財源についての考え方・検討状況

料 金	利用の少ない三之丸駐車場において、上限料金制の導入等、料金改定の検討を行う。
利用者増加に向けた取組	利用の少ない三之丸駐車場において、開場時間拡大等の検討を行う。
企 業 債	予定なし
繰 入 金	予定なし
資産の有効活用等による収入増加の取組	行政財産の目的外使用許可による自動販売機等の設置に伴う収入増加に引き続き取り組む。
そ の 他 の 取 組	特になし

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委 託 料	指定管理については、施設をまとめて委託し、効率化を図っている。 霞駐車場は、隣接する公共施設の運営委託と併せて管理を委託し、効率化を図っている。
管 理 運 営 費	指定管理者と協議し、適切な管理運営費を計上する。
職 員 給 与 費	市職員3人(兼務)は、特別会計に計上していない。
そ の 他 の 取 組	特になし

5. 公営企業として実施する必要性など

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	福山駅周辺で駐車場業務を継続的に運営することで、流入交通量、路上駐車が減少し、道路交通の円滑化につながるとともに、駅利用者をはじめ、商業施設や公共施設の来訪者のための駐車場として機能しており、駐車場として必要性が非常に高いものと考えられる。
公営企業として実施する必要性	駐車場は福山市のまちづくり、交通政策と密接に関連しており、中心市街地への来訪者の利便性向上のほか、公共施設利用者の駐車場としても位置付けられることから、公営企業として実施する必要性が高いと考えられる。

6. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	毎年の決算状況により進捗管理を行い、指定管理者更新時や大規模改修時のタイミングを捉え、必要に応じて経営戦略の見直しを行う。
---------------------	---

経営比較分析表（令和6年度決算）

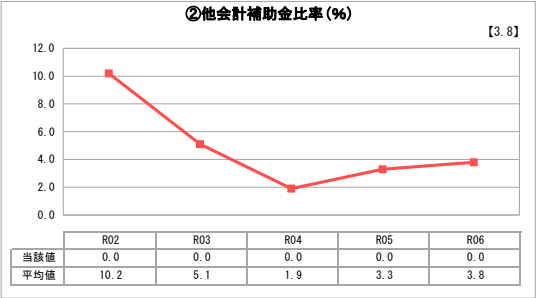
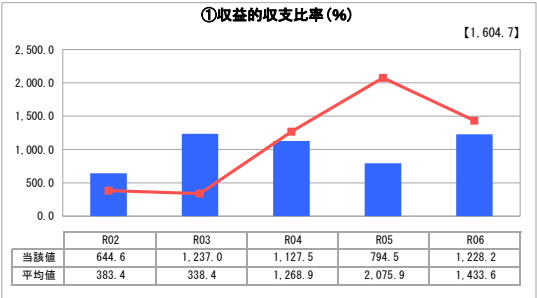
広島県福山市 福山市駅北口広場駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	47	

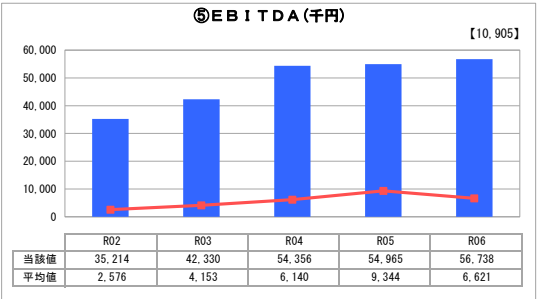
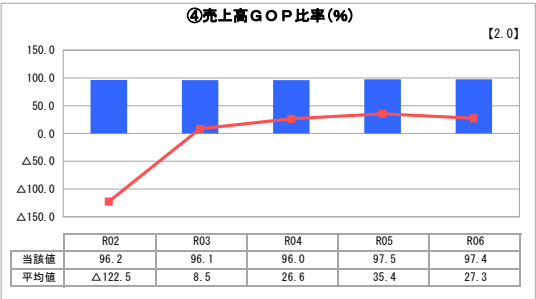
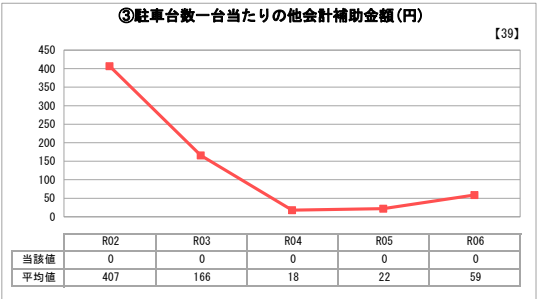
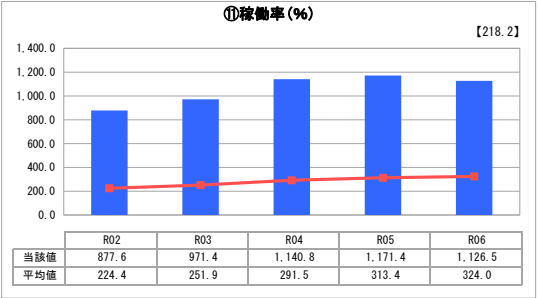
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
商業施設	有	1,378
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
49	300	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

1. 収益等の状況



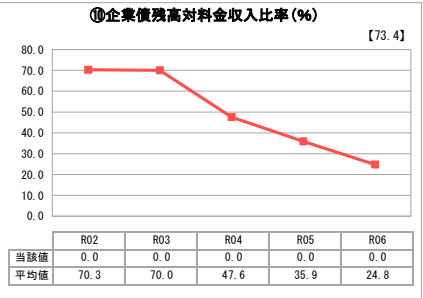
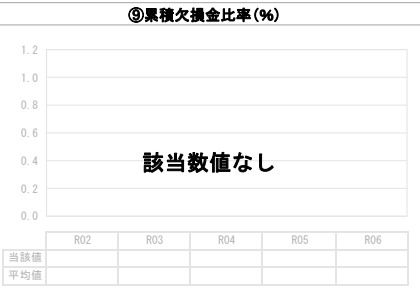
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
245,849
⑧設備投資見込額(千円)
10,000



分析欄

1. 収益等の状況について
駅の北口に位置し立地が良いことから利用が多く、また平面で設備投資が少ないことから非常に収益性が高い駐車場です。
他会計補助金がなく、①収益的収支比率、④売上高GOP比率及び⑤EBITDAともに高い水準にあります。

2. 資産等の状況について
平面駐車場であるため、設備投資は少なくなっています。

3. 利用の状況について
駅の北口で商業施設にも近接して人の流れが多く、24時間営業で利用しやすい駐車場であるため利用が多く、①稼働率も高い水準にあります。

全体総括

1977年（昭和52年）6月から駅北口広場の路外駐車場として運営してきましたが、40年以上が経過し駐車需要やまちづくりの方向性等に変化が生じていることから、2018年（平成30年）3月策定の福山駅前再生ビジョン及び2020年（令和2年）3月策定の福山駅周辺デザイン計画に基づく駅北口広場の再整備に伴い、現在、施設のあり方を検討しています。

経営比較分析表（令和6年度決算）

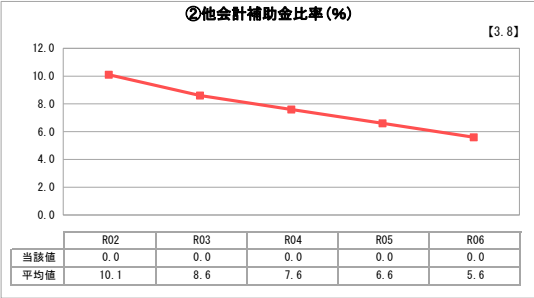
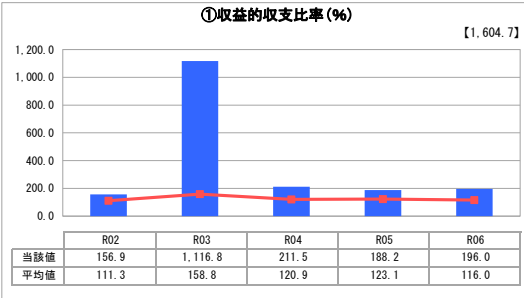
広島県福山市 福山市駅南口駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	地下式	44	

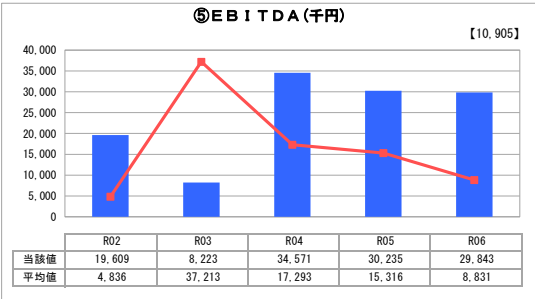
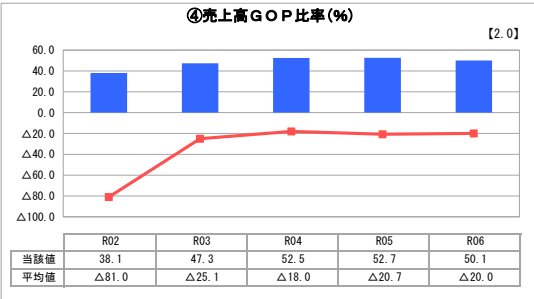
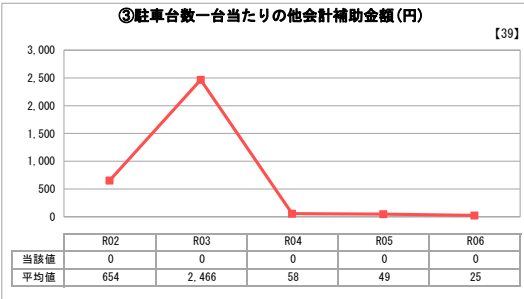
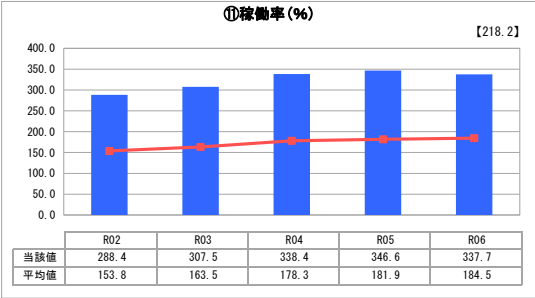
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
商業施設	有	4,944
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
146	310	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

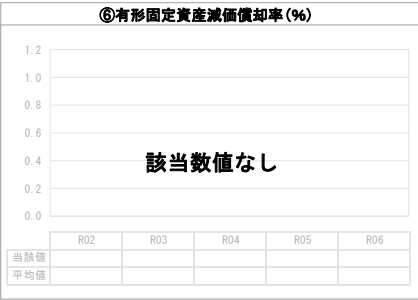
1. 収益等の状況



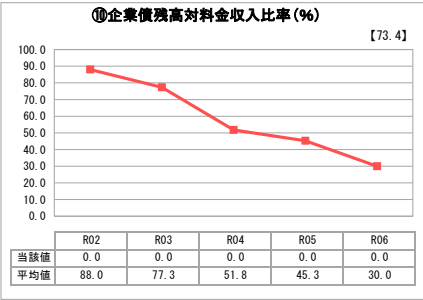
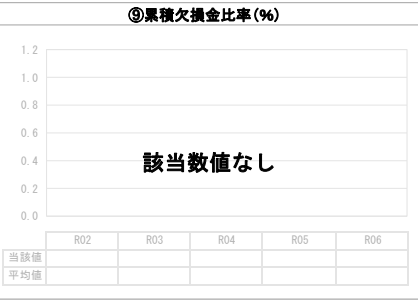
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
0
⑧設備投資見込額(千円)
413,500



分析欄

1. 収益等の状況について
①収益の収支比率の令和3年度数値は誤りで、正しくは116.8%です。
駅前に位置し、近隣商業施設へのアクセスが良いことから収益性が高い駐車場です。
①収益の収支比率、④売上高GOP比率及び⑤EBITDAともに高い水準にあります。

2. 資産等の状況について
当該施設は、道路部分の下に立地する地下式駐車場で、建設後40年以上が経過しており、今後、施設の長寿命化に向け、機械・電気設備等を含めた計画的な改修が必要となっています。

3. 利用の状況について
駅前に位置し、近隣商業施設へのアクセスが良く人の流れも多い駐車場場で利用が多く、①稼働率も高い水準にあります。

全体総括
1975年（昭和50年）に都市計画決定した駐車場整備地区により公営駐車場の整備等を進めてきましたが、40年以上が経過し、駐車需要やまちづくりの方向性等に変化が生じていることから、2018年（平成30年）3月策定の福山駅前再生ビジョン及び2020年（令和2年）3月策定の福山駅周辺デザイン計画と連動した福山駅前広場再編事業により、現在、施設の方向性を検討しています。

経営比較分析表（令和6年度決算）

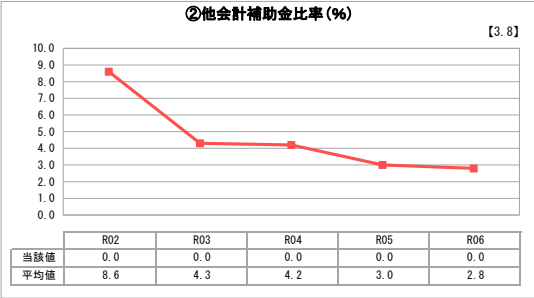
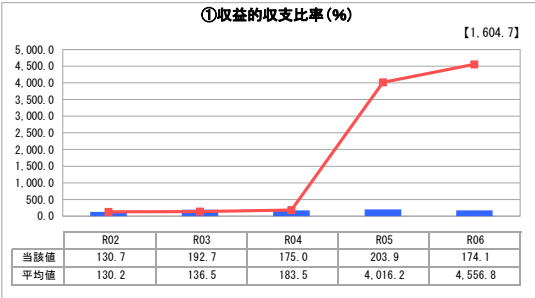
広島県福山市 福山市三之丸駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	立体式	35	

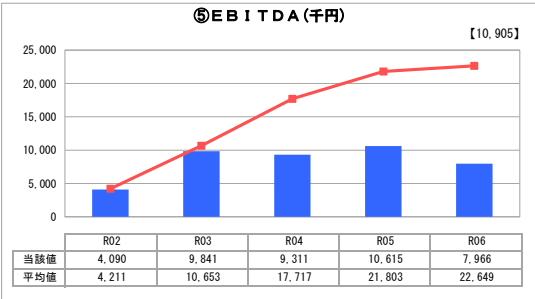
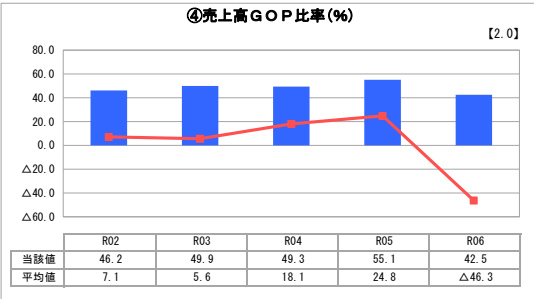
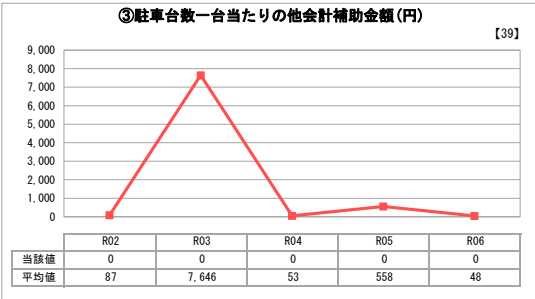
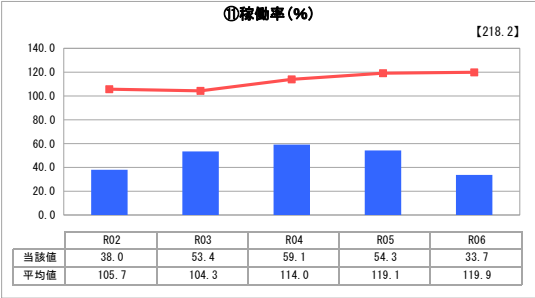
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
商業施設	有	4,135
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
267	310	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

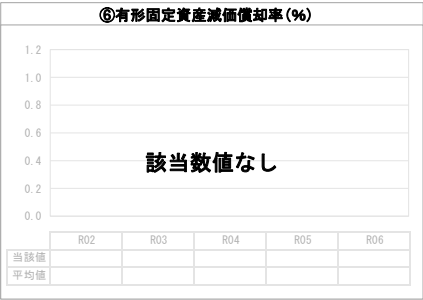
1. 収益等の状況



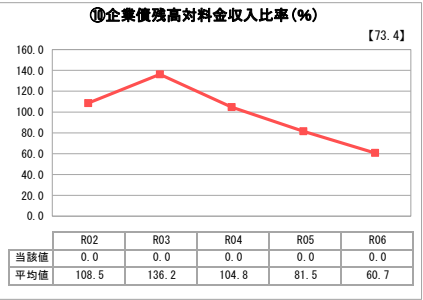
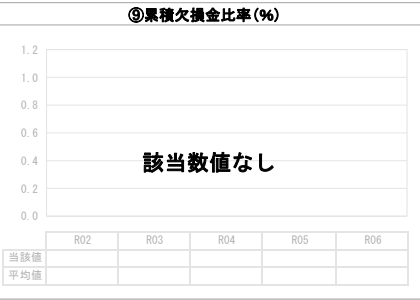
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
193,375
⑧設備投資見込額(千円)
34,500



分析欄

1. 収益等の状況について
駅に近く1か月定期の利用者もあり、安定した収益があります。

①収益の収支比率及び④売上高GOP比率は高く、⑤EBITDAは平均以下ながら安定しています。

2. 資産等の状況について
建設後30年以上が経過し施設の老朽化がみられたため、2023年度（令和5年度）及び2024年度（令和6年度）の2か年で施設の延命化に向けた改修を行いました。

3. 利用の状況について
①稼働率は、1か月定期の利用者があり安定しているものの、一部施設整備の影響もあり低い状況となっています。今後、利用促進に向けた対策が必要となっています。

全体総括
1975年（昭和50年）に都市計画決定した駐車場整備地区により公営駐車場の整備等を進めてきましたが、40年以上が経過し、駐車需要やまちづくりの方向性などに変化が生じていることから、今後、施設の効果的な利活用や利用促進策について検討する必要があります。

経営比較分析表（令和6年度決算）

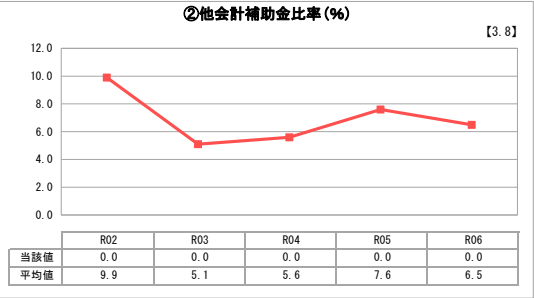
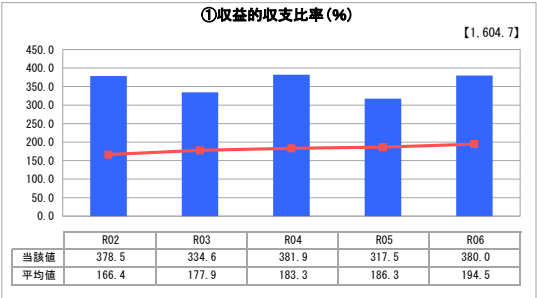
広島県福山市 福山市東桜町駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	立体式	31	

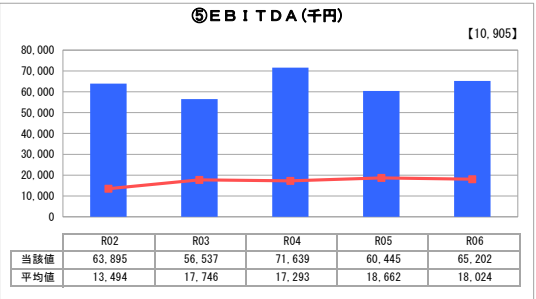
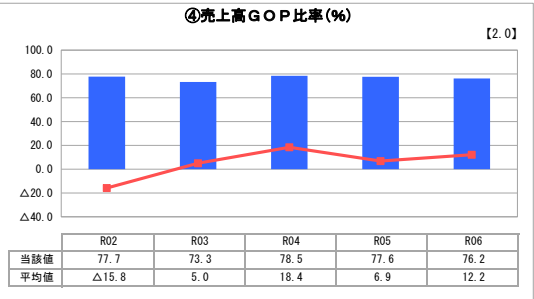
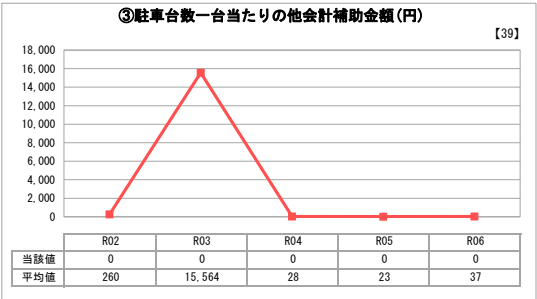
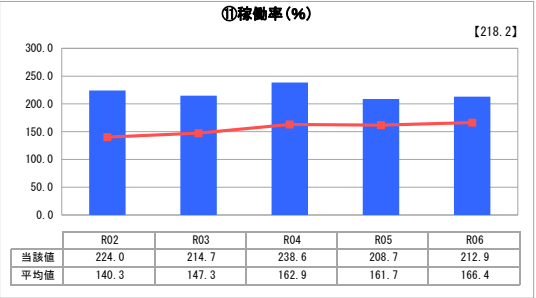
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
公共施設	有	4,736
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
334	300	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

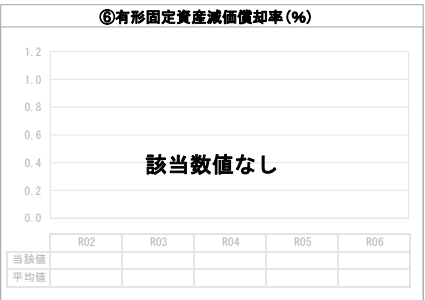
1. 収益等の状況



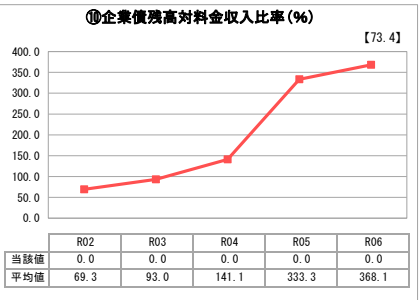
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
267,953
⑧設備投資見込額(千円)
417,700



分析欄

1. 収益等の状況について
公共施設（市役所）利用者の駐車場として位置づけられ、また、1か月定期の利用者もあり、安定した収益が見込める駐車場です。
①収益的収支比率、④売上高GOP比率及び⑤EBITDAともに高い水準で、安定して高い収益性を維持しています。

2. 資産等の状況について
建設後30年以上が経過し、施設の老朽化がみられるため、今後、施設の延命化に向けた計画的な改修が必要となっています。

3. 利用の状況について
当該施設は、公共施設（市役所）利用者の駐車場として位置づけられているため、①稼働率は高い水準で安定しています。
利用者の7～8割が市役所利用者で、1か月定期の利用者も一定数あります。

全体総括

1975年（昭和50年）に都市計画決定した駐車場整備地区により公営駐車場の整備等を進めてきましたが、本駐車場は、公共施設（市役所）利用者の駐車場として位置づけられており、今後、計画的な改修を行うとともに、引き続き、利用者サービス向上及び安心・安全な運営に努めます。

経営比較分析表（令和6年度決算）

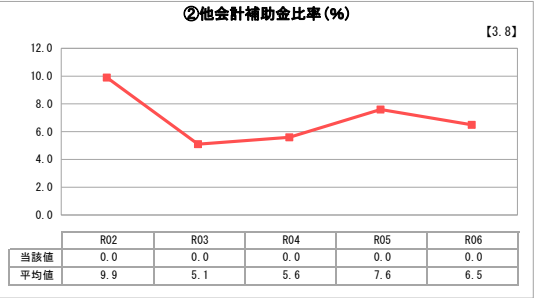
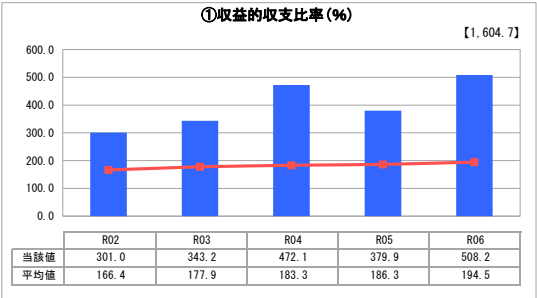
広島県福山市 福山市籠駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	屈出駐車場 附置義務駐車施設	立体式	17	

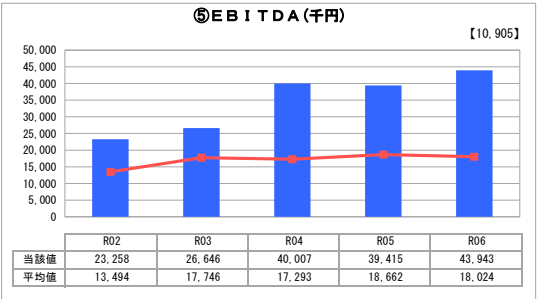
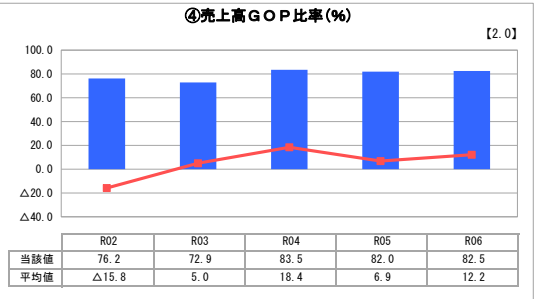
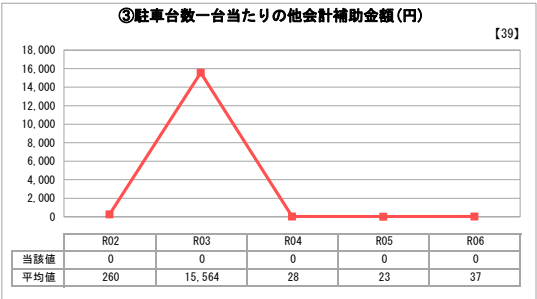
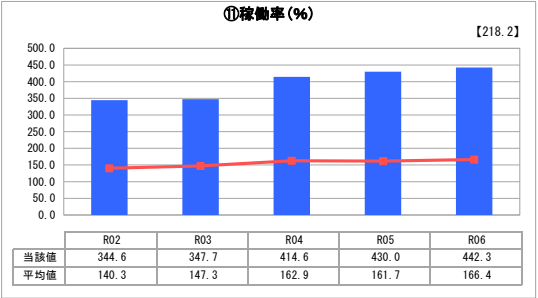
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
公共施設	有	3,982
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
130	210	無

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

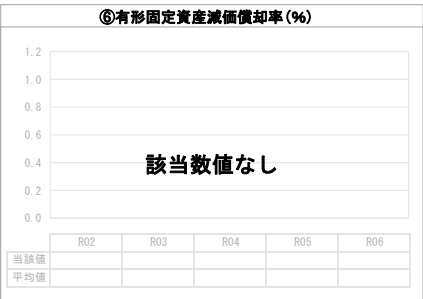
1. 収益等の状況



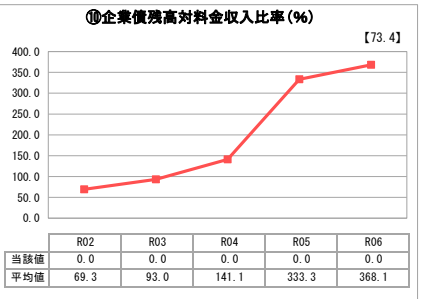
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
84,882
⑧設備投資見込額(千円)
39,700



分析欄

1. 収益等の状況について
利用頻度の高い公共施設（図書館等）に接続した収益性の高い駐車場です。
①収益的収支比率、④売上高GOP比率及び⑤EBITDAともに高い水準にあります。

2. 資産等の状況について
当該施設は、比較的新しい駐車場であるため、新たな設備投資は少なくなっています。

3. 利用の状況について
利用頻度の高い公共施設（図書館等）に接続した駐車場で利用が多く、①稼働率も高い水準にあります。

全体総括

1975年（昭和50年）に都市計画決定した駐車場整備地区により公営駐車場の整備等を進めてきましたが、2006年（平成4年）に現在の公共施設（図書館等）の駐車場と一体で整備し運営を行っており、引き続き、利用者サービス向上及び安心・安全な運営に努めます。

(単位:千円、%)

[illegible]

(単位:千円、%)

○他会計繰入金 (単位:千円)

[illegible]

収支計画及び決算

■駅南口

（単位：千円、％）

年 度 区 分		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度	
		(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)	(令和7年度)	(令和8年度)	(令和9年度)	(令和10年度)	(令和11年度)	(令和12年度)	(令和13年度)	(令和14年度)	(令和15年度)	(令和16年度)	(令和17年度)	
		(決 算)	(決 算)	(決 算)	(決 算 見 込)											
収 益 的 収 入	収益的収入	1 総 収 益 (A)	65,571	64,516	60,938	62,026	63,950	63,350	62,750	62,150	61,550	60,950	60,350	59,750	59,866	69,585
		(1) 営 業 収 益 (B)	64,827	63,846	59,991	61,300	63,000	62,400	61,800	61,200	60,600	60,000	59,400	58,800	58,200	57,600
		ア 料 金 収 入	64,827	63,846	59,991	61,300	63,000	62,400	61,800	61,200	60,600	60,000	59,400	58,800	58,200	57,600
		イ 受 託 工 事 収 益 (C)														
		ウ そ の 他														
		(2) 営 業 外 収 益	744	670	947	726	950	950	950	950	950	950	950	950	1,666	11,985
	収益的支出	ア 他 会 計 繰 入 金														
		イ そ の 他	744	670	947	726	950	950	950	950	950	950	950	950	1,666	11,985
		2 総 費 用 (D)	31,000	34,281	31,095	33,226	35,389	34,325	35,835	35,876	36,025	34,570	34,100	34,400	34,700	35,000
		(1) 営 業 費 用	30,811	30,178	29,963	33,226	32,300	32,600	32,900	33,200	33,500	33,800	34,100	34,400	34,700	35,000
		ア 職 員 給 与 費														
		ウ ち 退 職 手 当														
		イ そ の 他	30,811	30,178	29,963	33,226	32,300	32,600	32,900	33,200	33,500	33,800	34,100	34,400	34,700	35,000
		(2) 営 業 外 費 用	189	4,103	1,132	0	3,089	1,725	2,935	2,676	2,525	770	0	0	0	0
	資本的収入	ア 支 払 利 息														
		ウ ち 一 時 借 入 金 利 息														
		イ そ の 他	189	4,103	1,132	0	3,089	1,725	2,935	2,676	2,525	770	0	0	0	0
	3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)		34,571	30,235	29,843	28,800	28,561	29,025	26,915	26,274	25,525	26,380	26,250	25,350	25,166	34,585
資 本 的 収 入	資本的収入	1 資 本 的 収 入 (F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(1) 地 方 債														
		ウ ち 資 本 平 準 化 債														
		(2) 他 会 計 補 助 金														
		(3) 他 会 計 借 入 金														
		(4) 固 定 資 産 売 却 代 金														
		(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金														
	資本的支出	(6) 工 事 負 担 金														
		(7) そ の 他														
		2 資 本 的 支 出 (G)	31,015	23,172	20,557	7,483	0	0	0	0	0	0	17,600	173,360	260,040	56,700
		(1) 建 設 改 良 費	4,706	3,172	557	7,483	0	0	0	0	0	0	17,600	173,360	260,040	56,700
		ウ ち 職 員 給 与 費														
		(2) 地 方 債 償 還 金 (H)														
	資本的収入	(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金														
		(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金	26,309	20,000	20,000											
		(5) そ の 他														
		3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)		△ 31,015	△ 23,172	△ 20,557	△ 7,483	0	0	0	0	0	△ 17,600	△ 173,360	△ 260,040	△ 56,700
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)		3,556	7,063	9,286	21,317	28,561	29,025	26,915	26,274	25,525	26,380	8,650	△ 148,010	△ 234,874	△ 22,115	
積 立 金 (K)																
前年度からの繰越金 (L)		1,479,478	1,483,034	1,490,097	1,499,383	1,520,700	1,549,261	1,578,286	1,605,201	1,631,475	1,657,000	1,683,380	1,692,030	1,544,020	1,309,146	

(単位:千円、%)

[illegible]

収支計画及び決算

■三之丸

（単位：千円、％）

年 度 区 分		2022年度 (令和4年度) (決 算)	2023年度 (令和5年度) (決 算)	2024年度 (令和6年度) (決 算)	2025年度 (令和7年度) (決算見込)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)	2031年度 (令和13年度)	2032年度 (令和14年度)	2033年度 (令和15年度)	2034年度 (令和16年度)	2035年度 (令和17年度)
収 益 的 収 入	収益的収入	1 総 収 益 (A)	21,720	20,834	18,720	31,164	22,808	22,808	22,808	22,808	22,808	22,808	22,808	22,808	22,808
		(1) 営 業 収 益 (B)	21,693	20,801	18,712	23,600	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800
		ア 料 金 収 入	21,693	20,801	18,712	23,600	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800	22,800
		イ 受 託 工 事 収 益 (C)													
		ウ そ の 他													
		(2) 営 業 外 収 益	27	33	8	7,564	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	収益的支出	ア 他 会 計 繰 入 金													
		イ そ の 他	27	33	8	7,564	8	8	8	8	8	8	8	8	8
		2 総 費 用 (D)	12,409	10,219	10,754	10,971	11,857	11,762	12,320	11,250	11,350	12,112	11,550	12,759	11,750
		(1) 営 業 費 用	11,001	9,348	10,754	10,971	10,950	11,050	11,150	11,250	11,350	11,450	11,550	11,650	11,750
		ア 職 員 給 与 費													
		ウ ち 退 職 手 当													
	資本的収入	イ そ の 他	11,001	9,348	10,754	10,971	10,950	11,050	11,150	11,250	11,350	11,450	11,550	11,650	11,750
		(2) 営 業 外 費 用	1,408	871	0	0	907	712	1,170	0	0	662	0	1,109	0
		ア 支 払 利 息													
		ウ ち 一 時 借 入 金 利 息													
		イ そ の 他	1,408	871	0	0	907	712	1,170	0	0	662	0	1,109	0
		3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	9,311	10,615	7,966	20,193	10,951	11,046	10,488	11,558	11,458	10,696	11,258	10,049	11,058
資 本 的 収 入	資本的収入	1 資 本 的 収 入 (F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(1) 地 方 債													
		ウ ち 資 本 平 準 化 債													
		(2) 他 会 計 補 助 金													
		(3) 他 会 計 借 入 金													
		(4) 固 定 資 産 売 却 代 金													
		(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金													
	資本的支出	(6) 工 事 負 担 金													
		(7) そ の 他													
		2 資 本 的 支 出 (G)	1,045	43,161	217,982	6,584	0	0	14,400	23,000	0	0	0	0	0
		(1) 建 設 改 良 費	1,045	43,161	217,982	6,584	0	0	14,400	23,000	0	0	0	0	0
		ウ ち 職 員 給 与 費													
		(2) 地 方 債 償 還 金 (H)													
		(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金													
		(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金													
		(5) そ の 他													
		3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 1,045	△ 43,161	△ 217,982	△ 6,584	0	0	△ 14,400	△ 23,000	0	0	0	0	0

(単位:千円、%)

[illegible]

(単位:千円)

[illegible]

収支計画及び決算

■東桜町

（単位：千円、％）

年 度 区 分		2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)	2031年度 (令和13年度)	2032年度 (令和14年度)	2033年度 (令和15年度)	2034年度 (令和16年度)	2035年度 (令和17年度)	
		(決 算)	(決 算)	(決 算)	(決算見込)											
収 益 的 収 入	1 総 収 益 (A)	97,051	88,238	88,491	95,601	92,401	92,401	92,401	92,401	92,401	92,401	93,156	92,401	92,401	92,401	
		(1) 営 業 収 益 (B)	97,050	88,237	88,490	95,600	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400
		ア 料 金 収 入	97,050	88,237	88,490	95,600	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400	92,400
		イ 受 託 工 事 収 益 (C)														
		ウ そ の 他														
		(2) 営 業 外 収 益	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	756	1	1	1
	2 総 費 用 (D)	ア 他 会 計 繰 入 金														
		イ そ の 他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	756	1	1	1
		(1) 営 業 費 用	25,412	27,793	23,289	21,920	31,293	22,100	34,618	29,085	26,953	22,900	23,100	28,993	23,500	23,700
		ア 職 員 給 与 費	20,910	19,809	21,017	21,920	21,900	22,100	22,300	22,500	22,700	22,900	23,100	23,300	23,500	23,700
		ウ ち 退 職 手 当														
		イ そ の 他	20,910	19,809	21,017	21,920	21,900	22,100	22,300	22,500	22,700	22,900	23,100	23,300	23,500	23,700
		(2) 営 業 外 費 用	4,502	7,984	2,272	0	9,393	0	12,318	6,585	4,253	0	0	5,693	0	0
		ア 支 払 利 息														
ウ ち 一 時 借 入 金 利 息																
イ そ の 他	4,502	7,984	2,272	0	9,393	0	12,318	6,585	4,253	0	0	5,693	0	0		
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	71,639	60,445	65,202	73,681	61,108	70,301	57,783	63,316	65,448	69,501	70,056	63,408	68,901	68,701		
資 本 的 収 入	1 資 本 的 収 入 (F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(1) 地 方 債														
		資 本 平 準 化 債														
		(2) 他 会 計 補 助 金														
		(3) 他 会 計 借 入 金														
		(4) 固 定 資 産 売 却 代 金														
		(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金														
	2 資 本 的 支 出 (G)	(6) 工 事 負 担 金														
		(7) そ の 他														
		(1) 建 設 改 良 費	715	17,205	50,000	11,058	105,962	0	0	15,600	123,960	185,940	69,800	0	4,200	0
		ウ ち 職 員 給 与 費														
		(2) 地 方 債 償 還 金 (H)														
		(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金														
		(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金			50,000											
(5) そ の 他																
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 715	△ 17,205	△ 50,000	△ 11,058	△ 105,962	0	0	△ 15,600	△ 123,960	△ 185,940	△ 69,800	0	△ 4,200	0		

(単位:千円、%)

[illegible]

(単位:千円)

[illegible]

収支計画及び決算

■霞

（単位：千円、％）

年 度		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
		(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)	(令和7年度)	(令和8年度)	(令和9年度)	(令和10年度)	(令和11年度)	(令和12年度)	(令和13年度)	(令和14年度)	(令和15年度)	(令和16年度)	(令和17年度)
区 分		(決 算)	(決 算)	(決 算)	(決 算 見 込)										
収 益 的 収 入	1 総 収 益 (A)	50,759	53,497	54,709	54,400	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600
	(1) 営 業 収 益 (B)	50,759	53,497	54,709	54,400	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600
	ア 料 金 収 入	50,759	53,497	54,709	54,400	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600	54,600
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)														
	ウ そ の 他														
	(2) 営 業 外 収 益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ア 他 会 計 繰 入 金														
	イ そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 総 費 用 (D)	10,752	14,082	10,766	10,869	14,792	13,211	14,255	13,289	15,656	12,358	11,200	14,851	11,400	11,500
	(1) 営 業 費 用	8,397	9,634	9,588	10,869	10,600	10,700	10,800	10,900	11,000	11,100	11,200	11,300	11,400	11,500
	ア 職 員 給 与 費														
	うち 退 職 手 当														
	イ そ の 他	8,397	9,634	9,588	10,869	10,600	10,700	10,800	10,900	11,000	11,100	11,200	11,300	11,400	11,500
	(2) 営 業 外 費 用	2,355	4,448	1,178	0	4,192	2,511	3,455	2,389	4,656	1,258	0	3,551	0	0
	ア 支 払 利 息														
	うち 一 時 借 入 金 利 息														
	イ そ の 他	2,355	4,448	1,178	0	4,192	2,511	3,455	2,389	4,656	1,258	0	3,551	0	0
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)		40,007	39,415	43,943	43,531	39,808	41,389	40,345	41,311	38,944	42,242	43,400	39,749	43,200	43,100
資 本 的 収 入	1 資 本 的 収 入 (F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(1) 地 方 債														
	資本 平 準 化 債														
	(2) 他 会 計 補 助 金														
	(3) 他 会 計 借 入 金														
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金														
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金														
	(6) 工 事 負 担 金														
	(7) そ の 他														
	2 資 本 的 支 出 (G)	638	14,696	30,000	15,582	0	6,200	14,300	0	0	0	5,000	0	4,000	24,400
	(1) 建 設 改 良 費	638	14,696	0	15,582	0	6,200	14,300	0	0	0	5,000	0	4,000	24,400
	うち 職 員 給 与 費														
	(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金														
	(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金			30,000											
	(5) そ の 他														
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)		△ 638	△ 14,696	△ 30,000	△ 15,582	0	△ 6,200	△ 14,300	0	0	0	△ 5,000	0	△ 4,000	△ 24,400

(単位:千円、%)

[illegible]

(単位:千円)

[illegible]

収支計画及び決算

■5駐車場計			(単位:千円、%)													
年 度 区 分			2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)	2031年度 (令和13年度)	2032年度 (令和14年度)	2033年度 (令和15年度)	2034年度 (令和16年度)	2035年度 (令和17年度)
			(決 算)	(決 算)	(決 算)	(決算見込)										
収 益 的 収 入	収益的 収入	1 総 収 益 (A)	294,747	289,964	284,625	305,494	296,062	295,462	294,862	294,262	293,662	293,062	293,217	291,862	291,978	301,697
		(1) 営 業 収 益 (B)	293,974	289,259	283,666	297,200	295,100	294,500	293,900	293,300	292,700	292,100	291,500	290,900	290,300	289,700
		ア 料 金 収 入	293,974	289,259	283,666	297,200	295,100	294,500	293,900	293,300	292,700	292,100	291,500	290,900	290,300	289,700
		イ 受 託 工 事 収 益 (C)														
		ウ そ の 他														
		(2) 営 業 外 収 益	773	705	959	8,294	962	962	962	962	962	962	1,717	962	1,678	11,997
		ア 他 会 計 繰 入 金														
		イ そ の 他	773	705	959	8,294	962	962	962	962	962	962	1,717	962	1,678	11,997
	収益的 支出	2 総 費 用 (D)	84,863	94,289	80,933	79,412	104,535	86,931	105,646	96,398	98,653	86,460	82,800	99,790	84,300	85,050
		(1) 営 業 費 用	73,517	70,570	72,923	79,412	78,300	79,050	79,800	80,550	81,300	82,050	82,800	83,550	84,300	85,050
		ア 職 員 給 与 費														
		う ち 退 職 手 当														
		イ そ の 他	73,517	70,570	72,923	79,412	78,300	79,050	79,800	80,550	81,300	82,050	82,800	83,550	84,300	85,050
		(2) 営 業 外 費 用	11,346	23,719	8,010	0	26,235	7,881	25,846	15,848	17,353	4,410	0	16,240	0	0
		ア 支 払 利 息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		う ち 一 時 借 入 金 利 息														
	イ そ の 他	11,346	23,719	8,010	0	26,235	7,881	25,846	15,848	17,353	4,410	0	16,240	0	0	
	3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)		209,884	195,675	203,692	226,082	191,527	208,531	189,216	197,864	195,009	206,602	210,417	192,072	207,678	216,647
資 本 的 収 入	資本的 収入	1 資 本 的 収 入 (F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(1) 地 方 債														
		資 本 平 準 化 債														
		(2) 他 会 計 補 助 金														
		(3) 他 会 計 借 入 金														
		(4) 固 定 資 産 売 却 代 金														
		(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金														
		(6) 工 事 負 担 金														
		(7) そ の 他														
	資本的 支出	2 資 本 的 支 出 (G)	34,857	144,660	360,617	69,588	130,375	36,200	68,700	68,600	153,960	215,940	122,400	203,360	298,240	111,100
		(1) 建 設 改 良 費	8,548	78,802	218,840	42,886	105,962	6,200	38,700	38,600	123,960	185,940	92,400	173,360	268,240	81,100
		う ち 職 員 給 与 費														
		(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金														
		(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金	26,309	65,858	141,777	26,702	24,413	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
		(5) そ の 他														
		3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 34,857	△ 144,660	△ 360,617	△ 69,588	△ 130,375	△ 36,200	△ 68,700	△ 68,600	△ 153,960	△ 215,940	△ 122,400	△ 203,360	△ 298,240	△ 111,100

(単位:千円、%)

[illegible]

(単位:千円)

[illegible]